

藤沢市 9月議会がはじまります

9月1日～10月7日の37日間

**昨年度の決算を審議する議会です。
みなさんの日頃感じていらっしゃるご意見
やご要望をお寄せ下さい。**

藤沢市議会9月定例会が始まります。9月1日～10月7日までの37日間です。日程は左表をご参照下さい。常任委員会での議案や報告案件についての審議、市民の皆さんから提出された請願や陳情の審議、各議員が行う一般質問もを行います。ぜひ、傍聴においで下さい。

決算委員に味村議員を予定

今議会は9月28日から10月7日まで決算特別委員会が設置され、昨年度

(2021年)度の決算の審議が行われます。党議員団からは味村耕太郎議員が担当する予定です。審議にあたっては800近くある全ての事業が対象になりますので、日頃感じている市政に対するご意見やご要望をぜひ党議員団にお寄せ下さい。また、最終日の決算討論は山内幹郎議員が担当する予定です。



【藤沢市議会9月定例会日程予定】

9/ 1	木	本会議 (10:00)	議案・予算上程
/ 5	月	本会議 (10:00)	議案等質疑、委員会付託
/ 6	火	建設経済常任委員会	山内議員担当 (9:30)
/ 7	水	厚生環境常任委員会	土屋議員担当 (9:30)
/ 8	木	子ども文教常任委員会	味村議員担当 (9:30)
/ 9	金	総務常任委員会	柳沢議員担当 (9:30)
/ 12	月	補正予算常任委員会	土屋議員担当 (9:30)
/ 13	火	議会運営委員会	柳沢議員担当 (9:30)
/ 15	木	本会議 (10:00)	議決・一般質問
/ 16	金	本会議 (10:00)	一般質問
/ 20	火	本会議 (10:00)	一般質問
/ 21	水	本会議 (10:00)	一般質問
/ 22	木	本会議 (10:00)	一般質問・決算議案上程
/ 27	火	本会議・決算特別委員会設置	一般質問・決算特別委設置
/ 28	水	決算特別委員会 (9:30)	味村議員担当
/ 29	木	決算特別委員会 (9:30)	"
/ 30	金	決算特別委員会 (9:30)	"
10/ 3	月	決算特別委員会 (13:30)	"
/ 4	火	決算特別委員会 (9:30)	"
/ 5	水	決算特別委員会 (9:30)	"
/ 7	金	本会議 (10:00)	山内議員決算討論

○会期を決める議運 8/29 午後 3:30
○請願・陳情締め切り 8/29 正午

コロナ対策と国葬問題で

鈴木恒夫市長に申し入れ

日本共産党議員団は8月10日、鈴木市長に対しコロナ対策についての申し入れを行いました。申し入れは神奈川県や藤沢市がすすめている「自主療養制度」は医療放棄につながると強く批判し、撤回を求めました。また、発熱外来の逼迫

申し入れには、柳沢議員団長、土屋議員、山内議員、味村議員に加え、加藤なを子前県会議員、加藤彩野市会予定候補も参加しました。**安倍元首相の国葬に反対し、弔意の強制はやめるよう申し入れ**

解消、換気対策の徹底、医療機関や介護や障がい者施設への減収補填、小規模事業者への市の独自支援策を求めました。

8月18日、藤沢市議団は、国が安倍元首相の国葬を9月27日に行うことを閣議決定し、企業や自治体などに弔旗掲揚などを要請する動きがある下で、藤沢市として、①国に国葬を中止することを申し入れること、②住民などへの弔意の強制を行わないことの2点で申し入れを行いました。



た、発熱外来の逼迫解消、換気対策の徹底、医療機関や介護や障がい者施設への減収補填、小規模事業者への市の独自支援策を求めました。

8月18日、藤沢市議団は、国が安倍元首相の国葬を9月27日に行うことを閣議決定し、企業や自治体などに弔旗掲揚などを要請する動きがある下で、藤沢市として、①国に国葬を中止することを申し入れること、②住民などへの弔意の強制を行わないことの2点で申し入れを行いました。

日本共産党 藤沢市議団 市議会報告
No.303
2022年8月28日(連絡先) Tel (25) 1111(内) 5649
(ホームページ) <http://fujisawagikai.sakura.ne.jp/fujisawa>
(E-mail) fujisawa.kyosan@gmail.com



法律・生活相談
毎月10日頃 午後1:30～
ご希望の方は日本共産党議員団
控室へご連絡ください
0466(25)1111(内線)5649

ご意見・ご要望をお気軽にお寄せください



藤沢市議員
柳沢潤次



藤沢市議員
土屋俊則



藤沢市議員
山内幹郎



藤沢市議員
味村耕太郎

国民健康保険料を 4000円もの値上 げは許せません！

6月議会に2022年度の国民健康保険料を4000円値上げする報告がありました。

国民健康保険制度は社会保障制度であり、国民皆保険の柱です。加入者は年金収入や無収入など所得の低い市民が圧倒的多数を占めています。年間4000円もの値上げは市民の暮らしを直撃し、受診抑制や滞納につながるだけです。

市は神奈川県への納付金が前年度より4億7千万円の大幅増になったことを理由にしています。

しかし、市民の健康と暮らしを守ることを第一にしなければならぬ自治体として、安易な値上げはやめるべきです。

国への削ってきた補助金を復活させることを要望し、市としても一般会計からの繰入金を増やして値上げを抑えるべきです。



ICT教育について
味村耕太郎議員
〈一般質問〉

ICT教育におけるデジタル教材の拡大機能などは学習に困難を抱える子どもたちにとってはメリットが認められている一方で、端末の利用による強度近視の問題や電磁波に過敏な子どもたちの心身の健康への影響を指摘し、必要な対策をとることを求めました。また、個々の教員がICTを「使う・使わない」を決めることを尊重すること、教育活動で効果的に教育に生かせる条件整備を求めました。

鵜沼海岸公園スケートパーク建設見直しについて
山内幹郎議員
〈一般質問〉

市はこれまでのスケートパーク施設の老朽化に伴いパークPFIの手法で新たな施設建設を民間に委ねました。地元住民からは商業施設の高さや管理、騒音、サイクリングロード移設、治安、防災など多くの問題が提起されています。これらの問題について市の見解を質し、問題だらけのパークPFI手法の撤回を求めました。

ごみ袋を無料にすることについて
柳沢潤次議員
〈一般質問〉

共産党議員団の市民アンケートの調査結果に基づき、市民の声を紹介し、市長の見解を問いました。ごみ袋を無料に、せめて半額にの市民の声に対して市の見解は「有料にしてからごみは減っているので無料に戻すとリバウンド現象が想定されるので現状を維持したい」と市民の声に背を向けた答弁でした。引き続き運動が必要です。

藤沢駅北口駅前広場での宣伝等を制限することは許されません

6月議会で、市の広場条例に基づいたサンパール広場と適用されていない橋上での利用者間でトラブルになったことを理由に、保守系会派の議員から橋上での宣伝活動を制限しようとする一般質問が行われました。市は「どちらも自由に通行し利用できる場所なのでお互いに配慮し合って利用して欲しい」「解決できない場合は市が仲裁する」「その根拠となる実施細目の作成を検討している」と答弁。しかし、北口駅前広場は市が管理する通路です。通行人や周辺に迷惑がかけられない範囲で宣伝活動等をするのは憲法の言論・表現の自由とし保障されなければなりません。このことは裁判例でも明らかになっています。市が貼った活動を規制する「張り紙」も撤去すべきです。



**市民の願い届かず
市民からの切実な
請願・陳情を否決！**

「高齢者のお出かけサポート事業の創設を求める請願」を否決！

石井宏典氏提出の請願は3269人分の署名を添えて提出されました。本会議で採決され、共産4人、アクティブ藤沢1人が賛成しましたが反対多数で否決されました。市は「バス等の公共交通の無料バスは課題が多く難しい」と答弁。委員会での反対討論では外出支援の必要性は認めつつも無料は難しいとの主旨の討論でした。土屋俊則議員は「高齢者の外出支援は『交通権』であり、医療や介護予防になり、商業、観光にも影響し、総合的な効果をもたらす」と賛成討論を行いました。



「消費税インボイス制度の実施延期を求める陳情」(湘南民主商工会提出) 共産・民主賛成するも趣旨不承に

インボイス制度は小規模事業者やフリーランスの方で売上1000万円以下の消費税免税業者も登録申請を求められます。強制ではありませんが登録しないと取引から排除される可能性があるのでから死活問題です。総務常任委員会柳沢議員が賛成の討論を行いました。民主無所属クラブも賛成しました。

「生理用品を学校のトイレ個室への設置を求める陳情」も趣旨不承！

新日本婦人の会藤沢支部から提出された陳情は、味村議員が賛成討論をしましたが、他の会派の反対で趣旨不承になりました。

6月議会での主な請願・陳情に対する各会派の態度

請願・陳情書の要旨	共	民	市	湘	公	アク	Vi	委員会	結果
高齢者のお出かけサポート事業の創設についての請願(石井宏典氏 他 3269人)	○	×	×	×	×	○	×	本会議	否決
消費税インボイス制度の実施延期を求める陳情(湘南民主商工会)	○	○	×	×	×	-	-	総務	不承
生理用品を学校の女子トイレ個室への設置を求める陳情(新日本婦人の会藤沢支部)	○	×	×	×	×	-	-	子ども文教	不承

共：日本共産党(4人) 民：民主・無所属クラブ(9人) 市：市民クラブ藤沢(8人+議長)
 湘：ふじさわ相風会(7人) 公：藤沢市公明党(5人) アク：アクティブ藤沢(1人) Vi: visionふじさわ(1人)